

4 温室効果ガスの排出の状況

計画期間 3 年度目 (令和 6 年度) の温室効果ガス排出の状況

①エネルギー起源二酸化炭素の排出量		6,224	t-CO ₂
①を除外した温室効果ガス換算排出量	②非エネルギー起源二酸化炭素 (③を除く。)		t-CO ₂
	③廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素		t-CO ₂
	④メタン		t-CO ₂
	⑤一酸化二窒素		t-CO ₂
	⑥ハイドロフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑦パーフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑧六ふっ化硫黄		t-CO ₂
	⑨三ふっ化窒素		t-CO ₂
	⑩エネルギー起源二酸化炭素 (発電所等配分前)		t-CO ₂
	温室効果ガス総排出量 (①~⑩合計)		6,224

5 温室効果ガス排出量の抑制に係る目標の達成状況

(1) 温室効果ガス排出量の抑制目標の達成状況

温室効果ガスの抑制の目標設定方法	総排出量
------------------	------

項目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	令和 3 年度		令和 6 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度	
温室効果ガス総排出量	5,589	t-CO ₂	5,555	t-CO ₂	5,943	t-CO ₂	6,004	t-CO ₂	6,224	t-CO ₂
削減率 (対 基準年度)			0.6	%	▲ 6.3	%	▲ 7.4	%	▲ 11.4	%
温室効果ガスみなし総排出量										
削減率 (対 基準年度)										

項目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	令和 3 年度		令和 6 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度	
原単位あたりの排出量										
削減率 (対 基準年度)			%		%		%		%	
原単位あたりのみなし排出量										
削減率 (対 基準年度)					%		%		%	

(2) 進捗状況に対する自己評価 (目標の達成/非達成の理由)

<p>非達成 コロナ禍の基準年度より客室利用人数が約3倍に増え、宴会レストラン利用人数も約2倍となり、使用するエネルギーが増えたため</p>

備考2 温室効果ガス総排出量とは、エネルギー起源二酸化炭素の排出量と、種類ごとに3,000トン以上の温室効果ガスの排出量の合算をいいます。

備考3 原単位あたりの排出量とは、事業活動の特性を的確に示すものとして事業者自らが選択する工場等の床面積、製品の出荷量その他の指標になる単位量あたりの温室効果ガス排出量をいいます。

備考4 温室効果ガスみなし総排出量とは、温室効果ガス総排出量に対し、クレジット等の環境価値に相当するもの及び再生可能エネルギー等の利用による温室効果ガスの削減量等を調整したものをいいます。

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

(1) 自らの事業活動に伴い排出される温室効果ガスの抑制に係る措置の実施状況

取組の区分	具体的な取組の内容	取組の目標	取組の実施状況
一般管理/エネルギー使用量等の把握及び管理	主要設備等の点検、検査措置の記録・管理	ボイラー、ターボ冷凍機、吸収式冷凍機の運転記録の管理、メンテナンス報告書の保管	ボイラー・圧力容器点検整備、性能検査の実施 ターボ冷凍機・吸収式冷凍機点検整備
省エネルギー・省資源の推進/空調	・クールビズ・ウォームビズの推奨 ・設備の運転時間・温度・外気取入量の管理(空調負荷低減)	・クールビズ期間(5月～9月) ・外気冷房の運用(3月～5月・9月～11月) ・可能な限り外気抑制(6月～9月、12月～3月)	クールビズの実施 外気冷房の運用
省エネルギー・省資源の推進/照明	・バックヤードの照明をLED化 ・未使用部屋の消灯を徹底する	令和6年度までに全てLEDに交換する	バックヤード照明のLED化 全体の50%実施
省エネルギー・省資源の推進/OA機器	・昼休みにパソコン電源を切 ・パソコンについて省電力設定の推進 ・パソコン、コピー機入替えの際は省エネ型を導入		パソコン画面の明るさ調整実施 省電力設定推進
自動車利用における取組	営業車エコドライブ推進(車両ごとの燃費管理)		エコドライブ推進 年間給油量の管理
廃棄物の排出抑制	・ITの推進(SNSを活用したデジタル化によるペーパーレスの推進) ・生ゴミ発生が少ない材料の購入、調理方法の工夫 ・リサイクルの構築		ペーパーレスの推進 少量材料の購入
その他/グリーン購入の推進	環境ラベル商品等の購入、使用		環境ラベル商品の購入
その他/自動車利用の抑制	社員、従業員のマイカー通勤の規制(申請制度)		マイカー通勤の規制

(2) 再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用の状況

ア 計画期間 3 年度目 (令和 6 年度) における利用の状況

導入年度	設備等の種類	概要 (規模、性能、発生エネルギー量等)

イ 上記のうち、他のものに供給した電力及び熱

区分	再生可能エネルギーの種類	温室効果ガス換算量 (みなしの削減量)
電力		t-CO ₂
熱		t-CO ₂

(3) 環境価値 (クレジット等) の活用の状況

計画期間 3 年度目 (令和 6 年度) におけるクレジット等の利用

クレジット等の種類	創出地	温室効果ガス換算量 (みなしの削減量)
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

(4) みなしの排出量の算定に利用した温室効果ガス換算量 (みなしの削減量) の合計

t-CO ₂

(5) その他の地球温暖化対策に係る措置の実施状況

空調機・排風機の更新 客室高層階チラーユニット更新

(6) 「環境保全の日」等に特に推進すべき取組の実施状況

毎月10日を目途に各部門で省エネ行動を点検し、チェックリストを提出。
